

## (病院局 一般競争入札の実施)

次のとおり一般競争入札に付するので公告する。

令和元年5月31日

大分県立病院長 井上敏郎

### 1 競争入札に付する事項

- (1) 業務の種類 施設維持管理業務
- (2) 委託契約期間 令和元年7月1日から令和4年6月30日まで
- (3) 対象施設 大分県立病院

### 2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の条件を全て満たしている者

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること
- (2) 大分県が発注する県庁舎等維持管理業務の委託に係る競争入札に参加する者に必要な資格を得ている者であること。
- (3) この調達に係る入札説明書に基づき、令和元年6月11日(火)までに入札参加申請の手続を行った者であること。
- (4) この公告の日から下記6に掲げる開札までの間に、大分県が発注する県庁舎等の維持管理等の業務の委託に係る競争入札参加資格を有する者に対する入札参加資格の取消等の措置を受けていない者であること。
- (5) この公告の日において、大分県立病院の清掃等業務委託又は施設維持管理業務委託を受託していない者であること。
- (6) 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当しない者であること及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。
  - ア 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
  - イ 暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
  - ウ 暴力団員が役員となっている事業者
  - エ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
  - オ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
  - カ 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
  - キ 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
  - ク 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者なお、資格要件確認のため、大分県警察本部に照会する場合がある。

### 3 契約条項を示す場所及び日時

#### (1) 場所

大分県立病院事務局会計管理課施設管理班

〒870-8511 大分市大字豊饒476番地 電話 097-546-7283

#### (2) 日時

令和元年5月31日(金)から同年6月13日(木)まで(日曜日及び土曜日を除く。)

の午前9時から午後5時まで。

#### 4 入札参加条件

次の条件を全てを満たしている者

- (1) 県が発注する県庁舎等維持管理業務の委託に係る競争入札に参加する者に必要な資格を得ている者のうち、警備業の登録している者
- (2) 平成28年度以降、国又は地方公共団体の施設、若しくは医療施設（救急告示病院）において、1年間以上の施設警備（24時間365日）の受託実績がある者
- (3) 業務責任予定者（警備業務検定の有資格者、若しくは警備業務において、高度な技術力及び判断力並びに作業の指導等の総合的な技能を有し、実務経験6年以上程度の者）正副2名以上の警備員名簿（警備業法施行規則第66条第1項）を提出できる者

#### 5 入札書及び契約の手続において使用する言語及び通貨

- (1) 使用言語 日本語
- (2) 通貨 日本国通貨

#### 6 競争入札及び開札の場所及び日時

- (1) 場所 大分県立病院本館3階 北会議室
- (2) 日時 令和元年6月14日（金）午前10時00分
- (3) 再度入札 開札をした場合において、落札者がいないときは、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の8第3項の規定により再度の入札を行う。  
この場合において、再度の入札は、直ちにその場で行うものとする。
- (4) その他 郵送による郵送は認めないものとする。

#### 7 入札保証金に関する事項

免除する。

#### 8 契約保証金に関する事項

免除する。

#### 9 無効入札に関する事項

大分県契約事務規則（昭和39年大分県規則第22号）第27条に規定する事項のほか、次に掲げる事項のいずれかに該当する入札は無効とする。

なお、無効入札をした者は、再度入札に参加することができない場合がある。

- (1) 金額の記載がないもの
- (2) 入札に関する条件に違反したもの
- (3) 入札書に入札者又はその代理人の記名がなく、入札者が判明できないとき。

#### 10 最低制限価格に関する事項

設定しない。

#### 11 入札説明書の交付場所及び日時

上記3に同じ

#### 12 落札者の決定の方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を契約の相手方とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうちくじを引かない者があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。